

三 保安関係業者数調（府警本部防犯部保安課・防犯課調）
 ○遊興飲食関係（昭和元年末現在）（昭和四年一月一日現在）

西成警察署保安係調

○遊技場関係	ダスティーナ	小カナフエ	料理
○質屋	深夜飲食店	小料理	理
市露行古総	パ麻雀	マート	料理
場天物	セ射撃	トボン	料理
○古物関係	移動遊	コロボル	料理
主商商数	的技	雀数	料理
(昭和元年末現在)	(昭和四年一月一日現在)	(昭和四年一月一日現在)	(昭和四年一月一日現在)
西二二一	西二二一	西二二一	西二二一
西二二二	西二二二	西二二二	西二二二
西二二三	西二二三	西二二三	西二二三
西二二四	西二二四	西二二四	西二二四
西二二五	西二二五	西二二五	西二二五
西二二六	西二二六	西二二六	西二二六
西二二七	西二二七	西二二七	西二二七

夕選挙

■投票区分有権者数調（基本選挙人名簿登録者数）40,12,20現在

投票区	男	女	計
弘治	3,626	3,987	7,613
長橋	4,102	4,068	8,170
萩原	4,433	4,028	8,461
今堀	5,805	5,933	11,738
松	5,705	6,150	11,855
梅	3,257	3,408	6,665
玉岸	2,768	2,775	5,543
千津	4,035	4,850	8,885
南北	5,799	6,969	12,768
山	5,775	6,015	11,790
天	1,791	1,646	3,437
津	3,069	2,826	5,895
津	1,963	1,756	3,719
茶	3,703	4,307	8,010
下	5,832	6,590	12,422
計	61,663	65,308	126,971

二 西成区史年表

（明治以降）

項

西暦	事	年	月	明治
一八六九	大阪城炎上（九日）	一八七〇	一八七一	二・一
	大阪鎮台を置く（二二日）			二・一
	大阪裁判所と改称、当地は同所司農局管下となる（二二七年）			二・一
	明治天皇住吉神社（行幸の折、天下茶屋是齋屋に御休憩）（二二〇日）			二・一
	大阪裁判所を廃し大阪府を置く。当地は大阪府司農局管下となる（二二日）			二・一
	淀川大洪水（一二日）			二・一
	司農局南北に分れ、北司農局管下となる（八日）			二・一
	摂津県に編入（二〇日）			二・一
	今宮村・津守新田・桜井新田等大阪市街近接のため大阪府に復帰（下旬）			二・一
	摂津県を廃し、豊崎県と称す（二〇日）			二・一
	木津村・勝間村・中在家村・今在家村等大阪府に復帰（二〇日）			二・一
	勝間村にて難民に粥施行（玉出光福寺記録）			二・一
	淀川下流に高潮（一八日）			二・一
	この年、千日前仕置場廢止、津守の稻荷神社、津守神社と改称			二・一
	庄屋・名主・年寄を廃し、戸長・副戸長と改称（二二日）			二・一
	西成郡を五区四五組に分画し、今宮村西組を第一区二番組、今宮村東組を第三番組、津守			二・一

新田・中在家村・今在家村・桜井新田ほか三を同六番組、木津村を同七・八番組、勝間村を同九番組とする。(一一日)

学制頒布(二日)

五・八
六・二

一八七三

この年、生根神社に天満宮を祀る 天下茶屋天満宮および津守神社、村社となる

勝間村長源寺に第六大区一小区第三番小学校開設(現玉出校の前身)(一五日)

今富村第六番地戸長役場棧上に第一番小学校開設(現浪速区恵美校)(一一日)

従来の火葬を禁止(一八日)

一八七四

今在家村松岸寺に第三中学第六大区一小区第二学区今在家学校を、中在家村西願寺に第三

中学第六大区一小区第四中学区中在家学校を開設、前者を一番小学校、後者を四番小学校と称す(一一日)

天王寺村奥經立に阿倍野墓地設置

生根神社、勝間の產土神となる

一八七五

この年、千日前墓地および焼場を阿倍野に移す 市都を通じて大小区制定、西成郡は第六大区となる。(二〇日)

火葬禁止解除

八弘社設立

一八七六

津守村字東島に第二中学区第六大区一小区八番小学校開設(現津守校)(一五日)

一八七七

玉出小学校新築移転 明治天皇牌より遷幸の途次天下茶屋是齋屋にて御休憩(一四日)

粉浜に長尾小学校開設(九日)

コレラ流行、全国で死者六、八一七人

郡区町村編制法発布(二二日)

七・二
七・三

一〇・九

この頃勝間の綱作姿消す。
この年今宮町関西牧畜会社解散。

一八九一
大阪府會議場焼失（西道頓堀）（二二日）
南海難波—住吉間複線完成（二九日）
大阪市章みおつくし制定（一一日）

日清戦争始まる
大阪鉄道天王寺—玉造間開通（二八日）

一八九二
高野鉄道株式会社設立（一日）
淀川大出水、市内に被害（三日）

一八九三
第一次市域拡張により今宮村、木津村北部を市に編入、以後三六年三月三一日まで今宮

村と津守村二カ村の組合設立（一日）
内務省告示第四九号により粉浜、勝間、今宮、津守村は平野郷警察署に属すこととなる

一八九四
私立大阪動物園今宮戎神社南二丁に開園（一五日）
府令により宿屋営業取締規則公布され、大阪市・堺市にて木賃宿の営業禁止される

一八九五
今宮第一小学校開設（現弘治校）（一五日）
炭疽熱今宮村の乳牛に発生、健牛を隔離す

一八九六
南海鉄道、阪堺鉄道を吸収合併（一日）
大阪鉄道今宮駅開設（一〇日）

一八九七
治安警察法公布（一〇日）
南吉田に「桂塚」建つ

一八九八
高野鉄道大小路—道頓堀（現汐見橋）間開通（三〇日）、木津川駅設置（九月三日）

一九〇〇
八四三一〇七四四七七五八五六九四一
一九〇一
一九〇二
一九〇三
一九〇四
一九〇五
一九〇六
一九〇七

一九〇〇
一九〇一

一九〇一
一九〇二
一九〇三

一九〇〇
一九〇一
一九〇二
一九〇三

一九〇〇
一九〇一
一九〇二
一九〇三

一九〇〇
一九〇一
一九〇二
一九〇三
一九〇四
一九〇五
一九〇六
一九〇七

一九〇〇
一九〇一
一九〇二
一九〇三
一九〇四
一九〇五
一九〇六
一九〇七

大阪馬車鉄道（現南海上町線）天王寺西門前—東天下茶屋間開通（一〇日）
南海天下茶屋—天王寺間開通、天下茶屋新駅開業（二六日）
大阪馬車鉄道東天下茶屋—上住吉間開通（一九日）

南海鉄道天下茶屋客車庫新設
住吉公園駅新築移転（一五日）
天王寺で第五回内国勧業博覧会開催（三月一日より七月三一日まで）

大阪鉄道淡町—天王寺間複線竣工（一五日）
南海天下茶屋工場新設（難波工場廃止）
粉浜村中在家・今在家市場合併し共同市場開場（一〇日）

水害、今宮・勝間の一部浸水、被害少し
最初の市電花園橋—築港間に開通（一一日）
日露戦争始まる（一〇日）

今宮戎神社焼失（七日）
煙草専売となる（一二日）
第一六師団仮設兵営練兵場、陸軍予備病院天下茶屋分院開設（二〇日）
右分院と天下茶屋俘虜收容所（のち大阪俘虜收容所と改称）設置
天下茶屋俘虜收容所で騒ぎおこる（一五日）（一九日）
天下茶屋の俘虜六〇四七名を浜寺に送る（一八日）
私設玉出東連合市場開設（一〇日）

大阪自動車株式会社日本橋—住吉間開業
小学校令改正、義務教育年限六年に延長（四一・四施行）
天下茶屋郵便局開設（一六日）

四〇・三一九〇七

大阪馬車鉄道、大阪電車鉄道と改称（一九〇八）
八弘社を買収、埋火葬事業者となる
南海本線難波－浜寺間に電車併用（一一〇日）

関西鉄道国有となる（一〇日）

南海玉出駅開設（二六日）

大阪電車鉄道、浪速電車軌道と改称（二九日）

南海鉄道天下茶屋－天王寺間に電車併用開始（一一〇日）

高野登山鉄道、高野鉄道を吸収合併（一五日）

南海秋之茶屋駅開設（二〇日）

南海阪町の天満宮を天神森の天満宮に合祀（二二〇日）

浪速電車軌道馬車営業廃止（三一〇日）

大東自動車株式会社解散し同社の前社名と同名の大東自動車株式会社に譲渡（一〇日）

市電南北線梅田停車場前－今宮恵美須町間開通（一〇日）

大阪自動車株式会社解散（一三日）

陸軍予備病院払下げ方出願（一〇日）

陸軍予備病院払下げ許可（一一日）

南海天下茶屋電車庫新設

北の大火（三一〇日）

天王寺公園開設（一五日）

南海鉄道、浪速電車軌道を合併（一四日）

尼崎紡績津守工場開設

今宮第一耕地整理組合設立着工（七日）

四一・一九〇九

四一・一九一〇

四一・一九一一年

一九一四 今宮村に上水道敷設（一一日）

玉出本通にガス管敷設

天王寺公園にて大饗宴、天皇陛下御臨場（一九日）

天王寺動物園開園（一日）

一九一五 今宮第二尋常小学校開校（現長橋校）（一五日）

今宮墓地縮少（今宮村大字木津字東川代田六三九）（七日）

高野登山鉄道、大阪高野鉄道と改称（三〇日）

南海鉄道、阪堺電氣軌道を合併（一一日）

新世界に大正芸妓現わる（一二月に正式酌入鑑札交付）

勝間村、玉出町となる（一〇日）

一九一六 大阪府立今宮職工学校創立（一日）

今宮工業会を西成工業会と改称

大阪府告示第一〇七号により飛田遊廓指定（一五日）

玉出町に上水道敷設（五日）

長橋川「長橋」恒久橋架設（現長橋通三丁目付近）

飛田遊廓着工一同遊廓のため阪南土地株式会社設立（一万二、六八〇坪）

今宮第三尋常小学校開校（現萩之茶屋校）（一五日）

今宮村、町制施行（一日）

飛田遊廓家屋建築始まる

株式会社国技館創立（南霞町菊花園の場所）

千本松一帯に造船所建ち始める

市電霞町—阿倍野橋間開通（一五日）

一九一七

一九一八

一九一九

一九一八

一九一九

一九一〇
一九一一

この年遷天閣にライオンの広告看板取付け
天王寺第四尋常小学校開校（現天下茶屋校）（八日）

今宮第四尋常小学校開校（現今宮校）（一日）

今宮商業補習学校（今宮第一尋常小学校内）開校（一〇日）

天王寺産院（今宮産院の前身）旭町に開設（一日）

今宮町役場楼上に文庫創設

南海上町線天王寺西門前一天王寺駅前閣を大阪市に譲渡（十四日）

この年四恩字園に児童相談所開設

一九一二

一〇一
一〇二

一九一三

私立徳風小学校を市立に移管（三一日）

津守村官教員住宅建設（五日）

長崎川護岸工事着工（施行大阪市）

今宮抽水所開設

今宮町立図書館花園町に開館（一日）

南海鐵道、大阪高野鐵道と高野大師鐵道を合併（六日）

今宮第五尋常小学校開校（現橘校）（一六日）

南海難波一和歌山市間全線複線化完成（二日）

天王寺第五尋常小学校開校（現金塚校）（三一日）

今宮町官第一公設市場改築し花園公設市場と改称

関東大震災おこる（一日）

津守村役場竣工（一〇日）

電灯市営となる（一日）

鶴見橋公設市場開設（一七日）

一〇一
一〇二
一〇三
一〇四
一〇五
一〇六
一〇七
一〇八
一〇九
一〇一〇
一〇一一
一〇一二
一〇一三
一〇一四
一〇一五
一〇一六
一〇一七
一〇一八
一〇一九
一〇一〇〇
一〇一〇一

一一一
一一二
一一三
一一四
一一五
一一六
一一七
一一八
一一九
一一一〇〇
一一一〇一

この年敷澤松之宮西成社竣工（橋通五十日）
粉浜幼稚園開園（五日）

津守村字南島の津守尋常高等小学校分教場を第二尋常小学校とし、本校を第一尋常高等小

学校とする（一日）

今宮廢芥焼却所完成（長崎通八丁目）

市内に大阪乗合自動車（青バス）開通（一日）

市電ストおこる（三日）

粉浜村に上水道敷設（三日）

高野線汐見橋—木津川間複線化（六日）

橋公設市場開設（三一店舗橋通五一目）（六日）

萩之茶屋職業紹介所開設（九日）

今宮公民病院開設（三一日）

第二次市域拡張 第一次西成区創設（一日） 初代区長、野々田義吉就任（一日）

JOB K大阪放送局開局三越楼上から放送（一日）

四恩字園に保育部開設

玉出町役場を水道出張所に貸与議決（一日）

ものいう映画トーキー大阪初公開（二二日）

今宮質鋪を花園町萩之茶屋職業紹介所跡に開設（一日）

第一回国勢調査実施（一日）

市民病院開設（現市大付属病院）（一〇日）

津守第三尋常小学校開校（現北津守校）（一〇日）

粉浜村役場、西成学区へ無償譲渡議決（二四日）

一五・一九二六

津守村役場、保健出張所に無償貸与
津守裁縫学校、津守実科女学校と改称

大阪自彌館保育部開設

阿部野警察署新設され、今宮警察署一部管轄移管（一四日）

今宮座院橋通五丁目に開設（九日）

大阪の百貨店で下足番廢止（一五日）

大阪郡役所廃止（一日）

西成郡役所廃止（一日）

青年訓練所開設（一日）

南海本線・高野線連絡線開通（三日）

南海本線天下茶屋—粉浜間複々線完成

大阪ガス玉出営業所開設（五日）

木更宿の名称簡易宿となる

市バス阿倍野橋—平野間に開通（二六日）

玉出公設市場改築（二日）開場（十四日）

学区廃止（三日）

今宮第六尋常小学校開校（現松之首校）（四日）

西成区役所千本通三丁目に新築移転

徳風尋常小学校、勵労学校となる（四日）

今宮診療院海道町に開設（現社会福祉法人邦寿会今宮診療所）

天下茶屋郵便局電話分室新庁舎落成（三十日）

阪堺電鉄芦原橋—堺三宝間開通（現市電阪堺線）（四日）

萩之茶屋小学校々舍煙草専売局から譲渡受く

一五・一九二七

昭和二年

一〇〇九年六月四日

一〇一〇年五月七日

一〇一一年六月四日

一〇一二年五月七日

一〇一三年四月二日

一〇一四年五月七日

一〇一五年五月七日

一〇一六年五月七日

一〇一七年五月七日

一〇一八年五月七日

一〇一九年五月七日

一〇二〇年五月七日

一九二八年四月二日

一九二九年四月二日

一九二八年五月二日

普通選挙法による第一次衆議院総選挙（一〇四年）
市立玉出幼稚園辰巳通一丁目一四に開設（一〇四年）

新世界噴泉浴場に温泉ブール開設

ラジオ体操開始（一日）

大阪金属工業所（現在のダイキン工業）中開一丁目に工場建設、九年一月中旬二丁目に第

二工場増設（一五年一月堺工場へ移転）

合名会社大阪常設家畜市場設立

市バス勘助町—天下茶屋間開通（二九年）

今宮保護所東田町七四の二に開設

今宮改良住宅東入船町に開設

津守第三尋常小学校津守町六九八に移転（一日）

市バス西浜一住吉公園間開通（一日）

津守実科女学校、津守家政女学校と改称

普選第一回市会議員選舉（一日）

粉浜公設市場開設（粉浜東四）（一日）

南海高野線全列車難波発着開始

玉出市民館辰巳通二丁目に開設

今宮消防署、南消防署から分離海道町に創設（一日）

今宮第七尋常小学校開校（のちの開小学校、戦災のため閉鎖廃校）（一〇四年）

東粉浜小学校開校（二日）

阪和電氣鐵道天王寺—東和歌山間開通

高島屋南海ビルに開店（一八日）

今宮薬剤師会結成（のち西成薬剤師会となる）
一九三〇年五月三日

一九三一	玉出市民館で幼児保育事業開始 二代区長 広岡弥就任（一一日） 南海天王寺線複線化完成（一一〇日） 満州事変おこる（一八日）
一九三二	大阪城公園天守閣開設（一〇日） 今宮簡易宿泊所東田町七三に開設（のち今宮保護所分館となる）（一五日） 大阪国防婦人会発足（一七日） 渡船事業市直営となる（一日）
一九三三	西成託児所桜通八丁目に開設 地下鉄梅田一心斎橋間開通（一一〇日）
一九三四	西成アパート桜通八丁目に開設のち西成共同住宅となり西成厚生棲と改称 四恩学園授産部再設 奢侈品等制限令実施（七日） 米穀国家管理実施（一一三日） 花園公設市場花園町三四へ移転改築（一四日） 主食統制実施（一五日） 消防津守出張所開設（三一日）
一九三五	日赤西成区津守診療所開設 西成アパート大阪救護協会から市へ移管され西成共同住宅と改称 室戸台風襲来し津守浸水（二二日） 西今宮健康相談所南開五丁目に開設 三代区長、松村義太郎就任（一二四日）
一九三六	市バス天六一住吉間開通
一九三七	鶴見橋公設市場公用廃止（三〇日） 粉浜公設市場休場（三一日） 西天下茶屋公設市場新開通二ノ四に開設（一四日） 二・二六事件おこる（二六日） 西今宮託児所南開五丁目に開設
一九三八	在郷軍人会令公布（二四日） 方面委員令制定（一四日） 西成労働紹介所旭南通五丁目に開設（四日） 市バス電気自動車を採用 粉浜公設市場公用廃止（三一日） 四代区長 梅原和三郎就任（一四日） 日華事変おこる（七日） 大鉄百貨店開業（現近鉄アベノ店）（一五日） 西成郵便局柳通に開設（一等局）（一一日） 国民精神綱領運動実施要綱決定（一二日） 徳風勤労学校甲岸町一二に新築移転（一九日） 國家総動員法公布（五月五日実施） 南海高野瀬長野まで複線化（一日）
一一九八五四	一一一九八五三三四五六七六二二二一〇〇九八
一一九八七七七五二二一〇〇九八	一一九八七七七五二二一〇〇九八
一一九八七七七五二二一〇〇九八	一一九八七七七五二二一〇〇九八
一一九八七七七五二二一〇〇九八	一一九八七七七五二二一〇〇九八

一九三八年二月一日

中小商工業経営指導機関「商工相談出張所」を西成ほか三区役所に設置

海南尋常小学校開校（現海南校）（一日）

今宮職工学校夜間部、今宮第二職工学校へ改称（一日）

地下鉄難波一・天王寺間開通（一一日）

大阪市町会大会挙行（一四日）

職業紹介所国营となり、西成労働紹介所旭南通五の三に発足（一日）

みのり子供園長橋通一丁目に開設（現みのり学園）

大阪市常設家畜市場津守町に新築移転（一一日）

戦時市民生活運動開始（一五日）

南海難波一・天下茶屋間高架複々線完成（一〇日）

市立廣場津守町に開設（一五日）

電力国家管理実施（一日）

国民徵用令施行（一五日）

長橋川埋立工事

区役所課制実施（一二日）

決戦非常措置令発令（一五日）

今宮市民館旭南通五十日に開設

津守下水処理場完成

大阪市青バスを完全買収（一日）

マッチ、砂糖切符制実施（四日）

今宮産院梅酒一丁目二ヶ新築移転（（一〇日）

五代区長 吉田莊太郎就任（一四日）

八七六五六三二一〇七四二九八八七四四四四二一四一

一九三九年四月一日

今宮職工学校、今宮工業学校と改称（一日）
国民服令制定（一日）
南海鉄道、阪和電鉄を合併、南海山手線と称す（一日）
国道一六号線開通（現二六号線）
尋常小学校を国民学校と改称（一日）
家庭用米穀割当通帳制配給実施（一五日）
太平洋戦争おこる（八日）
味噌、醤油切符制実施（一〇日）
衣料点数切符制、パン・うどん配給制実施（一日）
愛國婦人会、国防婦人会、連合婦人会合併し大日本婦人会結成（一日）
生鮮食料品等割当通帳制実施（一五日）
家庭用菓子通帳制実施（一五日）
電灯事業大阪市から關西配電となる（一日）
衆議院議員選舉（三〇日）
新世界大火（一六日）
地下鉄三号線大園町一花園町間開通（一〇日）
今宮警察署を西成警察署と署名変更（一一日）
六代区長 寺島圭三就任（一三日）
國急と大鉄合併（一日）
分増区、二二二区となり、粉浜方面を新住吉区へ、山王・天下茶屋方面を旧住吉区から本区に移す（一日）
西成薬剤師会結成（前身今宮薬剤師会）

一八・五 西成保健所、辰巳通二丁目に創設（一〇日）

浪速税務署内（旭北通八丁目）に西成税務署開設（七日）

官庁等建物疎開開始

京阪と阪急合併、京阪神急行となる（一日）

海兵年令一年引下げ一八才となる

土木局南工営所、阿倍野区旭町一丁目に開設（一二五日）

新聞夕刊廃止（六日）

市電、阪堺電鉄（新版探）を買収（一日）

学徒勤労動員実施（一日）

南市民病院を市立医学専門学校付属南市民病院と改称（一二五日）

西成源泉納稅報国会結成（西成納稅協会の前身）

南海山手線国有となる（一日）

関西急行と南海合併、近畿日本鉄道となる（一日）

学童団体課開始（一八日）

ダイヤモンド・白金の回収開始（一五日）

新聞一日二ページ制となる（一日）

B29、東京空襲（一日）

煙草の隸組配給実施（一四日）

東海地震（七日）

大阪市初空襲（三日）

B29約九〇機大阪空襲（一三日）花園公設市場・西成警察署・今宮区裁判所（目柄町）など被災焼失—西成警察署萩之茶屋国民学校へ移転（一四日）

一九四五

一一二・一

一一一・一

一一〇・一

一九四五

一九四六

一九四七

一九四八

一九四九

一九五〇

一九五一

一九五二

一九五三

一九五四

一九五五

一九五六

一九五七

一九五八

一九五九

一九六〇

一九六一

一九六二

一九六三

一九六四

一九六五

一九六六

一九六七

一九六八

一九六九

一九七〇

一九七一

一九七二

大阪市全校授業停止、学徒を防衛生産に動員（一八日）

区役所、弘治小学校へ疎開東側校舎）、二階使用（一〇月迄

B29来襲（一・七・一五・一六日）

西成郵便局・橋・西天下茶屋両公設市場など被災焼失（一五日）—西成郵便局は橋国民

学校へ移転（一六日）

終戦（一五日）

七代区長 石川為蔵就任（一一日）

枕崎台風襲来（一七日）

連合軍和歌山に上陸、大阪に進駐（二五日）

特高・外事警察廃止（七日）

花園・橋・西天下茶屋両公設市場公用廃止（一八日）

西成納稅協会設立（前身は西成源泉納稅報国会）

西成警察署新築落成（一五日）

今宮産院、今宮市民病院となる（三日）

蘭市取締（一日）

民生委員創設（一日）

西成区婦人会結成—のち新生活婦人協議会西成支部さらに西成区婦人団体協議会となる（一日）

西成区選舉管理委員会創設

南海道大地震（一一日）

西成区農地委員会創設（一四日）

今宮市民館東田町に開館

一一一・三
一九四七

高野山電氣鉄道、南海電氣鉄道株式会社と改称（一五日）
六・三・三制実施、国民学校を小学校と改称、新制中学発足（一日）

西成区商店会連盟結成（一日）

知事・市長選挙（五日）

労働基準法公布（七日）

参議院議員選挙（一〇日）、衆議院議員選挙（一五日）、市会・府会議員選挙（二〇日）

外国人登録令公布（二日）

新憲法・地方自治法施行（二日）

私設末広市場賣收策、二月西天下茶屋市場として開場（一八日）

南海、近鉄から分離し南海電氣鉄道として新発足（一日）

天皇、今宮工農学校に行幸（七日）

救世軍朝光寮認可（松田町二丁目一九）（一一日）

土地区画整理審議会西成部会創設（一〇日）

民生委員連盟西成区支部結成

西成歯科医師会結成（第一次は大正一四年）

本市自治体警察実質的に発足（二二日）

西天下茶屋公設市場開場

西成区連族厚生会結成（一一日）

市バス難波一住ノ江間開通

西成区災害救助隊結成

自治体消防西成消防署新発足（七日）

市立西成寮認可—松通七丁目六（三一日）

一一一・二
一九四八一一一・三
一九四八一一一・四
一九四八一一一・五
一九四八一一一・六
一九四八

一一一・

一九四八

西成第四中学校開設（現鶴見橋中）（一〇日）

新制高校発足、府立今宮工業高等学校創立（一日）

社団法人西成区医師会設立（一日）

西成税務署千本通に新築移転

日赤大阪市災害医療團西成支部結成

西成農業協同組合設立

大阪市体育厚生協会西成支部設立

市立西成寮開設

西成区赤十字奉仕団結成（一日）

民生委員法公布（二九日）

西成区民生委員協議会結成（一九日）

関西電力株式会社難波営業所粉浜サービス店開設（一日）

第一回府市教育委員選挙（一日）

南海天下茶屋駅舎竣工（一〇日）

八代区長井口銀治就任（一四日）

教育委員会西成区事務局設置（一日）

西成区農業調整委員会設立（二〇日）

南海電鉄、南海乗合自動車を合併（一日）

西天下茶屋公設市場焼失（一〇日）

大阪市委託千本内職斡旋所開設（一日）

鉄道省解体、日本国有鉄道となる（一日）

一一一・

一九四九

一九四九

南海天王寺線曳船・大門通西駅廢止（一〇日）
南海天王寺線今池町駅開業（一一日）

西成保健所運営協議会結成（一日）
西天下茶屋公設市場汐路通三丁目三に開設（一六日）

大阪中央電話局天下茶屋分局を大阪天下茶屋電話局と改称（一曰）

西成区P・T・A協議会結成

西成区社会福祉協議会結成（八日）

公職選挙法制定（一五日）

西成区体育厚生協会設立

区役所内に西南部民生安定所開設（一曰）

西成工業会 社團法人となる（一曰）

西成地区保護司会結成（一五日）

文化財保護法制定（三〇日）

西成府税事務所住吉区万代西三丁目六に開設（一曰）

ジーン台風来襲（二日）

大阪球場竣工（一〇日）

南海バス大阪市と一般乗合旅客自動車運輸協定実施—住之江—難波間（一七日）

西成区民クラブ結成（一五日）・一九年五月西成クラブと改称

西成府税事務所西里池町に新築移転（五日）

市設今宮質鋪開設（一日）

創設二十五周年記念西成区政誌刊行（一日）

西成区米穀配給連絡協議会結成（一日）

天下茶屋公園開園（二〇日）

一九五〇

西成区

文化

財政

保育

社会

福利

衛生

協議会

会結成

（一五日）

一九五一

西成区未亡人会結成（一一日）

大阪市木津川土地改良区設立（一一日）

住民登録制実施（一日）

西成区身体障害者福祉協会結成（一一日）のち西成区身障害者団体協議会となる

木津川沿岸防潮堤起工式（二四日）

西成区農業委員会設立（一九日）

民間放送NJB新日本放送開局—現MBS毎日放送

市営玉出住宅—白玉出町営住宅—民間払下げ（二五日）

天王寺公園で婦人と子供博覽会開催—大阪市・大阪新聞・産業経済新聞共催（三月一〇日）

（二五日三一日）

九代区長 明石果就任（二二日）

外国人登録法公布（二日）

日本独立講和条約発効（二八日）

西成防犯協会設立

西成区傷痍軍人会結成

西天下茶屋公設市場増築（二六日）

甲岸公園開園（二六日）

西成第五中学校開設（現玉出中学）（二五日）

大阪法務署東皿池町に新庁舎完成（二八日）

橋公設市場梅南通三丁目一六に開設—現我本町二丁目（一曰）（一曰）

南海バス内本町二丁目まで乗り入れ（一日）

一九五二

一九五三

一〇一〇八四四三三一九七八七五五五

一八・二九・三三三四七一四七二四六六六〇

台風一三号（一五日）

津守小学校、現在地に移転、旧校舎を分教場とする

N.H.K.テレビ放送開始

この年西成区老人クラブ連合会結成

二九・二八・二九・二三

区庁舎地鎮祭（一六日）

天下茶屋地下道完成

警ら連絡所を巡查派出所と改名（一四日）

大阪府警察本部新発足（一四日）

土木局南土管所玉出新町通りへ移転

区庁舎西皿池町に完成（三〇日）

西成市民館甲岸町に新築移転

一九五五

木津川・十三間堀川防潮堤完成（一四日）

南海電鉄自動車部天下茶屋営業所開設（一四日）

西成区農業技術委員会発足（一四日）

西成区青少年指導員協議会結成（一四日）

教育委員、市長任命制となる（三〇日）

南海バス西皿池停留所新設（一四日）

南海バス西皿池停泊所新設（一七日）

地下鉄三号線花園町一岸里間開通（一四日）

西皿池・天神森両公園開園（一五日）

西成地区土地区画整理審議会設立（一六日）

一九五四

新通天閣完成祝賀式（一八日）

三五・一二
三六・一
一九六〇
一九六一

新道路交通法実施（一〇日）
国民健康保険全市に実施（一日）
きよ出制国民年金発足（一日）

国鉄大阪環状線連転開始（一五日）
西成愛隣会館、甲岸町一一に開設

玉出社会保険事務所田端通に開設—旧西成保健所跡（一日）
金ヶ崎事件発生、六日目に完全平靜となる（一日）

大阪府労働部西成分室開設（一日）
大阪府警防犯コーナー設置（一日）

第一室戸台風（一六日）

西成保健所分室西成愛隣会館に開設（一〇日）
辰巳公園開園（三日）

西成郵便局千本通に新築移転（一六日）
愛隣学園海道町に開園（一日）

西成歯科医師会、社団法人となる
出城公園開園（五日）

西成区公明選挙推進協議会結成（一八日）
総合社会福祉機関として市立愛隣会館開設—東田町七三の一（八日）

保健所分室・愛隣学園、市立愛隣会館内へ移転、西成愛隣会館は市立愛隣会館附設授産場となる（八日）

財団法人西成労働福祉センター開設（一日）
市立愛隣寮完成（東田町一五の一七）（八日）

一〇
一一
一二
一三
一四
一五
一六
一七
一八
一九
二〇

三七・一〇
一一
一二
一三
一四
一五
一六
一七
一八
一九
二〇

一九六一
一九六二
一九六三
一九六四
一九六五

一一代区長 小島誠就任（八日）

国鉄大阪環状線完全環状運転開始
玉出社会保険事務所、玉出本通に新築移転（七日）

市立愛隣寮入寮開始（一日）
区役所別館（保険課厅舎）完成（一〇日）

大阪市災害对策本部西成区支部設置（一八日）
あいりん小・中学校開校—市立愛隣会館楼上（一日）

住吉清掃区事務所、松原通に新築移転

西成労働福祉センター、四恩字園跡に移転
一二代区長 顯谷泰三就任（一七日）

北天下茶屋・千本祠公園開園（一五日）
平野柴谷線開通（一八日）

市立老人福祉センター、長橋通一丁目に開設（一日）
環状線新今宮駅竣工（二二日）

西成産業会館、千本通に完成（七月六日開館）
長橋市民館、中開四丁目に開設（一日）

西成地区更正保護婦人会発足（一三日）
東京オリンピック開催

津守新田会所跡、大阪市顯彰史跡に指定、西成区善意銀行発足（一日）
西成府税事務所、新庁舎完成（六日）

土木局南工営所、南海通二丁目に新築移転（一五日）
市域編入四〇周年記念式典挙行西成音頭発表、記念リーフレット西成区のあゆみ刊行（五

四〇・五 一九六五

西成区公明選挙推進協議会を西成区明るい選挙推進協議会と改称（一日）

ニチボーリバーサイドブル開業（一九日）

市立今池生活館開所式舉行（一〇日）

地下鉄三号線大國町—西梅田間開通四両編成で玉出—西梅田間直通運転実施（一日）

一九六六

一〇一四

主なる参考書

三 主なる参考書

著者名

大阪市史(八冊)

明治大正大阪市史(八冊)

昭和大阪市史(八冊)

昭和大阪市史統篇

行政篇

発行年月

大正四年四月

昭和一〇年三月

昭和二九年三月

昭和四〇年三月

明治三六年四月

大正一一年四月

大正四年四月

昭和二六年四月

昭和二二年四月

大正一五年九月

大正一一一二月

昭和二六年四月

昭和二二年四月

大正一四年四月

昭和二四年四月

逐年

大正一四年三月

昭和二八年一〇月

昭和二一年三月

昭和二三年九月

著者又は発行所

大阪市役所

西成郡役所

あいりん保育所開設（二六日）
金ヶ崎に再び騒動おこる（二八日～三〇日）
日本住宅公団岸里市街地住宅（久津和ビル）竣工（三〇日）

一三代区長 杉原一男就任（一日）

南海本線新今宮駅完成（一日）

大阪法務局今宮出張所新庁舎浪速区戎本町二の一に落成（八日）

千本通二の一七に西成税務署新庁舎落成（十五日）

金ヶ崎騒動三たび発生（労務者約一〇〇〇人騒ぐ）（二日～四日）

木津川水門着工（一〇日）四四年一〇月末日完成予定

市立西成寮廢止（七日）

大阪瓦斯錦糸出営業所を南宮営業所と改称（一日）

十三間堀川上の高速道路着工（一五日）

区役所窓口一元化し、ベルトコンベアを設備、市民課の係制を廃し主査制となる（一日）
あいりん総合センターへ打ち工事開始（一日）

南海七十年のあゆみ
商業的農業の展開
一近畿農村の特殊構造

郷土加賀屋の歴史
大阪市農業誌
千本小学校を中心とした郷土の発達

都市下層社会
日本の下層社会
金ヶ崎スラムの生態
にっぽん金ヶ崎診療所

大阪府社会事業史
大阪市民生事業四〇年史
西成保健所分室のあゆみ
五十年の歩み

摂津名所図会
攝陽群談
攝津名所図会大成

昭和三一年一〇月
昭和三〇年三月
昭和二九年九月
昭和二五年一〇月
昭和二六年一月
昭和二四年一月
昭和二四年五月
昭和二六年二月
昭和二七年七月
昭和二七年三月
昭和二七年三月
昭和二八年二月
昭和二九年二月
昭和二九年二月
元禄一四年
寛政八年
安政年間

南海電気鉄道株式会社
大阪大学経済学部
社会経済研究室
川端直正
川端直正
井一雄
今西田長寿
横山源之助(岩波本)
本田良寛
本田良寛
岡田徳志
岡田徳志
秋里篤志
秋里篤志
成島成島

大阪社会福祉協議会
大阪市民生局
大阪市衛生局
大阪府立宮工業高等学校
大阪府立宮工業高等学校

その他雑誌「上方」のほか区役所、旧家の書類、各校記念出版物等参照した。

四 西成区市域編入四〇周年記念事業のあらまし

昭和四〇年四月一日をもって市域編入四〇周年を迎えるに当たり、実施いたしました記念事業につきましては、区民各位の熱意溢れる御協賛を得まして、予期以上の成果をあげることができました。ここに謹んでお礼を申し上げますとともに、次のとおり記念事業の概略について、御報告をいたします。

一、西成区市域編入四〇周年記念事業委員会の結成

記念事業委員会を結成するまでの準備委員会は、西成クラブを中心として昭和三九年七月一日を最初として四回開催し、昭和四〇年一月二三日西成産業会館に於いて発起人会を開催、規約の審議、事業計画の決定、役員の選出が行なわれ、ここにめでたく記念事業委員会が発足することとなりました。

二、記念式典

- 1 日 時 昭和四〇年四月五日（月曜）
- 2 場 所 大阪市立岸里小学校々庭（特設大天幕張りで設営）
- 3 参列者 来賓および賛助会員 一、〇二四名
- 4 式次第

第一 部

五 あ と が き

最後に本書の執筆者として一言御礼申したい。

一、本書執筆の御委嘱をうけ、区長名をもって区内の官公署・各種団体・学校・神社・寺院・商店街などに沿革並びに現状を照会していただいたところ、いずれも御丁寧な回答をよせられ、区史編集上貴重の資料となつたことを厚く御礼申したい。

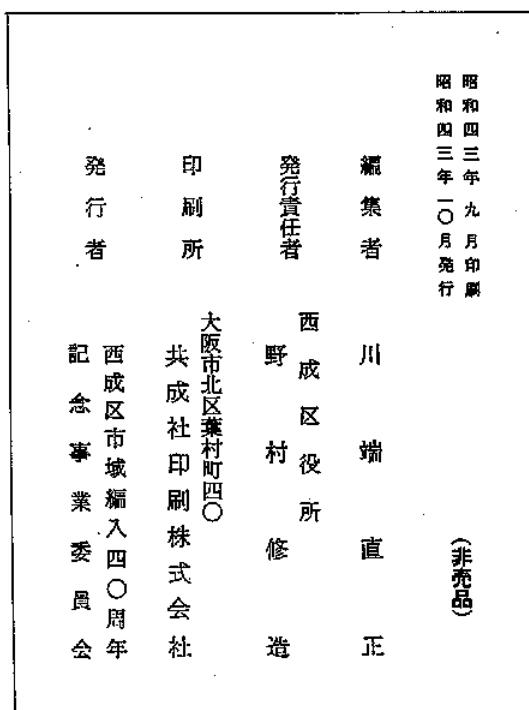
一、何分にも長期にわたる歴史であり、かつ記述も各方面にわたった上、戦災その他で記録類・写真類の殆んどが焼失しおり、予定より甚だ遅延し多大の御迷惑をかけたことを御詫びしたい。

一、なおまた予定の紙数を越えたため、記述を省略した箇所もあり、御教示をうけたたにかかわらず御提供を得た資料、写真等登載し得なかつた点もあしからず御了承を御願いしたい。

一、終りに資料の整理、校正などについて区役所総務課課長係長をはじめ担当の前田重男氏らの方々が終始熱心な御援助を下されたことに対し、衷心御礼申し上げて稿を終ることとした。

昭和四十三年九月

大阪市史編集室
川 端 直 正



(49283)